



「市長さん、あのね」

直接聞きます皆さんの声。どこでも市長室

第1回移動市長室

市では、市民皆さんから市政に関する意見を聞き、行政運営に反映させるため、布施市長が直接各地区を訪れる「どこでも市長室(移動市長室)」を4月から実施しています。

これまで4地区で開催し、農業・林業団体、各種ボランティア団体などの市民が参加。地元産業の振興や合併後の市政などに関する意見・要望が寄せられています。

今月号では、「どこでも市長室(移動市長室)」に参加した市民皆さんと市長の意見交換の内容を紹介します。

■とき 4月12日(水)

■ところ 津山総合支所

■参加者

- (1) 市社会福祉協議会津山支所 4人
- (2) 津山木工芸品事業協同組合 4人
- (3) 津山製材組合 6人
- (4) 津山林業研究会 3人

■(市長) 市所有の貸し出し用バスの利用が運転手の減少により合併前より利用しにくくなった。利便性を考慮してほしい。

■(市長) 市バスの利用については、旧町域で大きな違いがあり、合併時に統一な利用方法に改めました。当然市全体での貸し出しを考えた内容となっており、これまで利用ができなかった町での利用もあるので、現在の状況に努めています。今後も引き続き

き利用方法については検討していきます。

■(市民) 戸別受信機を各戸に設置してほしい。合併特例債で設置するというのを聞いていたがどうなっているのか。

■(市長) 現在、各町域の防災無線設備を統一する計画がありますが、およそ10億円から20億円もの経費がかかる見込みです。合併特例債は、住民の一体感醸成を目的とした事業となっておりまして、戸別受信機は対象となりません。防災情報の提供として考えると戸別受信機よりラジオが有効ではないかと考えています。安価であり、さらに放送局も数千万円で設置できそうです。防災としてのラジオだけでなく、行政・地域情報を発信するための道具としても期待できるので、導入に向けての検討を進めているところです。

■(市民) 材木、製材業の

環境は厳しくなってきた。津山杉フェアを開催するための援助や、ブランド化活用事業の継続をお願いしたい。

■(市長) 今後建設する施設に地元産材を積極的に活用していきたい。また、市としてモデルハウスの建設や健康・安全を考え、顔の見える材料づくりの流通も検討していきます。

第2回移動市長室

■とき 4月26日(水)

■ところ 南方総合支所

■参加者

- みなみかた町振興公社、保健活動推進員、子育てポランティア、水稻部会、キャベツ部会、肥育牛部会、道の駅みなみかた 計11人(※合同)

■(市民) 米を永続的に作る事ができる優良農地を、どのように保全していくかが



課題となっている。水稻部会は今年で結成30年、環境保全米に取り組んで10年になり節目の年。これまで助成をいただき、消費者との交流や直接販売などを実施してきた。これからも支援をお願いしたい。

■(市長) 〓おいしい米や環境に配慮した生産物は必ず売れます。JAでの17年産環境保全米がすでに完売していることがそれを物語っています。環境保全米は引き合いがあり、カタログ販売を取り扱わせてほしいという問い合わせもあります。東京池袋のデパートに行ったとき、米を5kg単位で販売していました。車を使って買い物をしない所では購入できるのはいずれいっしょ2割程度。また、日本農業大賞を受賞したというPRもされていなかった。今後は受賞したことを含め、袋に貼るシールの検討や、買いやすい量で販売するなどの検討が必要だと思っています。

■(市民) 〓花菖蒲の郷公園を花菖蒲が咲く季節だけではなく、年間を通して楽しめる公園にしたいと思っています。その一つとして旧町時代からパークゴルフ場整備の計画があり、新市建設計画にも入っている。健康づくりにもつな

があるので、計画を進めてほしい。長沼にも同様の計画があるようだが、実現するようお願いしたい。

■(市長) 〓パークゴルフ場の計画は旧町域で計画されていたことですが、同一施設を近い場所に2カ所建設することは検討しなければいけないと思っています。設置場所が近いということは、利用者が分散によって稼働率が悪くなることも考えられます。集客を高めるべく併せて検討していきます。

第3回移動市長室

■とき 5月10日(水)

■ところ 石越総合支所

■参加者

- (1) 石越町勤労者協議会 6人
- (2) 石越町農産加工者研究会 5人
- (3) 市社会福祉協議会石越支所 6人

■(市民) 〓チャチャワールドいしこしの活用方法を検討してほしい。また、市全体の観光パンフレットを作成し、もつとPRをしてはどうか。

■(市長) 〓市内全体の観光戦略が必要だと思います。わたしもチャチャワールドの取締

7月の参加団体を募集します

7月に開催する「どこでも市長室(移動市長室)」の参加団体を募集します。

【日程・場所】

- 7月12日(水) 豊里総合支所
- 7月26日(水) 中田総合支所
- ※詳しい時間、場所は申し込みの際に確認してください。

【募集対象】 豊里・中田地区で活動する団体またはサークル(先着順3~4団体)

【申込方法】 次の事項を明記し、総務部総務課へ直接または郵便、電子メールのいずれかで申し込みください。

- ①団体(サークル)名
- ②代表者氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤活動内容
- ⑥テーマ

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
総務部総務課
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164



役ですので、他地域との連携が必要であると取締役会でもお話している。ハードの整備だけではなく、催し物などソフト面の充実が必要と思っています。

■(市民) 〓今年の4月、大幅に人事異動が行われた。合併して日が浅く、組織が十分に確立していない段階での大幅な人事異動は控えるべきではないか。

■(市長) 〓人事異動はまず支所長を変えました。それは今までの各町の歴史の経緯と取り組みの中で良い部分を新たに支所機能に入れていこうと思ったからです。本庁の職員の変動に関しても、さまざまな課題の解決や機能の充実

分担化、明確化を進めていく上で、人事異動ということであって、異動した職員には、異動した理由、目的、意義をしっかりと伝えて異動してもらっています。これ以上市民に対する応答や、今後の事業の進め方などについて、前向きにとらえるよう厳命を下しています。